

10月は「個別労働紛争処理制度」周知月間です。

雇用のトラブルには 静岡県労働委員会の 「あっせん」をご利用ください。

県では県内3か所の県民生活センターで労働相談を行っています。相談内容により、3名のあっせん員が中立の立場で双方の主張を丁寧に聞き、円満な解決をお手伝いする、「あっせん」制度をご案内します。まずはお問い合わせください。(無料・秘密厳守)



固定電話から
フリーアクセス 0120-9-39610

携帯電話・スマートフォンから

東部県民生活センター 055-951-9144
中部県民生活センター 054-286-3208
西部県民生活センター 053-452-0144

ホームページ
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shuroshien/koyotoraburu/1049251/1004047/index.html>



静岡県最低賃金
1,097円
11月1日(土)より
金額が変わります!

相談無料 ライフサポートセンターしづおかの
暮らしでも相談 相談時間
平日9:00~17:00
日常でおこるトラブルや悩みごと、解決に向けて一緒に考え支援します
ALWF
Association of Laborer's Welfare Fund of Shizuoka Prefecture
東部事務所 ☎ 055-922-3715
中部事務所 ☎ 054-273-3715
西部事務所 ☎ 053-461-3715

10月の活動予定

10/24(金) 第395回執行委員会、第36回定期大会

★編集後記★

先月はすっかりこの記事をユニオニオンに任せてしましましたが、せんでした。

以前激辛お菓子をこのコーナーで紹介しましたが、また見つけました!「ホットチリカレーいか天」!ダイコー食品さんから発売しています。「のり天わさび味」や「極旨いか天」など味わい深いおつまみお菓子を多数世に出しているメーカーさんです。

広島県福山市にある会社だそうで、福山市の駅という港町は「崖の上のポニョ」の舞台のモデルになつたとも言われているそうですよ。(しーちー)



静岡労働局との懇談会

2025年8月28日(木)、静岡労働局との懇談会を実施し、静岡労働局からは國分一行局長をはじめ労働基準部、職業安定部、雇用環境・均等室など各部署より要職者10名が参加し、連合静岡からは角山雅典会長をはじめ10名が参加しました。



冒頭、國分局長から「労働界を取り巻く環境は年々厳しさを増しているが、働く現場からあがる声を聞き、解決に繋がる対策を取っていきたい」とご挨拶がありました。

連合静岡からは、この1年間の私たちが受けた労働相談の状況を報告しました。続いて、連合調査のうち、働き方改革の定着に関する調査、フリーランスの意識実態調査、スポットワークに関する調査などを報告しました。

静岡労働局からは、個別労働紛争解決制度の施行状況や、労働時間の適正な把握のために使用者が講すべき措置などについて紹介していただきました。

1時間半という限られた時間の中で、質疑応答も活発に行われ、ともにこの静岡県内の働く環境を良くするために組織間の情報交換が実施されました。

連合静岡
角山雅典会長



懇談会会場の様子



連合静岡 平和活動の取組み

今年6月の沖縄からスタートした平和行動は、8月の広島・長崎と続き、9月に入って最後の「平和行動in根室」が実施されました。沖縄・広島・長崎から繋がれたピースフラッグがしっかりと北方領土返還を求める根室大会へリレーされました。

～北方領土(択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島)の返還!～
～日ロ平和条約の締結を!～

2025平和行動 in 根室

9月5日(金)～8日(月)の日程で「平和行動in根室」が実施されました。連合静岡は、福井淳副会長(自治労)を団長として12名が団を組み、連合平和ノサップ集会において北方領土問題の解決に向けて心合わせを行ってまいりました。

かつての旧ソビエト軍による不法占拠を受けてから今年でちょうど80年です。今でも故郷を奪われたまま帰ることができず、先祖のお墓参りにも行けない方が多く存在します。

当日の空はどんより曇り、やや雨模様でもありました。しかし、実際に訪れることが極めて難しい場所です。北方四島学習会でその歴史や背景、現状の課題を学び、そしておよそ650人が集まった集会では、北方四島の早期返還に向け、これからも返還運動に粘り強く取り組んでいくことを誓いました。

政治的解決への道のりはまだまだ遠いと言わざるを得ません。また民間交流の第一歩は以前から始まっていますが、コロナ禍やウクライナ情勢もあり、現在はその民間交流も途絶えた状態です。

参加者からは「メディアなどで見る北方領土問題はあくまで政治的視点でしかなく、その裏には元島民の強い想いが存在することを知った」「今回の学習会を聞いて、住んでいた島から突然追い出された元島民の方々がどれだけ苦しんできたか、よく理解できた」「元島民の方が最後に語っていた『返せ返せも大事だけど、ここにいる皆さんが私たち当事者の想いを受け止めて、それを伝承していくことを是非お願いしたい』という言葉が忘れられない」という感想が寄せられました。

平和行動in根室の参加メンバー



問題を風化させないため次代に語り継ぐ活動を続ける元島民の方々

静岡市駿河区南町11-22
TEL (054) 283-0105
FAX (054) 288-0105
<http://www.rengo-shizuoka.jp/>

一発行

日本労働組合総連合会
静岡県連合会

発行人 角山 雅典
編集人 西崎 秋芳
発行日 2025.10.01

暮らしのあれこれ、
ご相談は「ろうきん」へ。

マイホームの夢の実現に!
(ろうきん)

住宅ローン

クルマやバイクの購入から
車検まで!
(ろうきん)

オートローン

ろうきん
静岡県労働金庫

住まいの共済

火災共済・自然災害共済

新しくなった
こくみん共済

カーライフを応援する、頼れる補償
マイカー共済

自動車綜合保険法

全労済から「こくみん共済 coop」へ

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済

coop

(連合静岡が求める政策制度)を静岡県知事へ要請

2025年度連合静岡政策制度要請について、県労福協と合同で以下の通り静岡県知事へ要請しました。

日 時 2025年8月27日(水)14:30～15:00

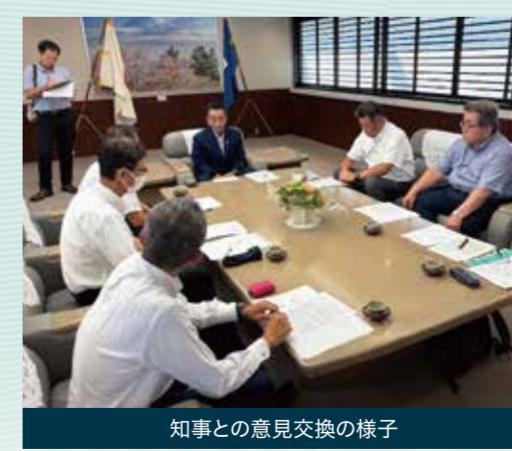
場 所 静岡県東館5階 知事室

出席者 静岡県：鈴木知事、斎藤経済産業部長、鈴木就業支援局長、長尾産業人材課長、他2名

連合静岡：角山会長、赤池副会長(政策委員長)、櫻町副事務局長
静岡県労福協：中西理事長、福田専務理事、畠事務局長



Worker's Library
[ワーカーズライブラリー]



RENGO ONLINE

要請内容

1. ジェンダー平等で多様性を認め合う社会の実現

- (1) あらゆる場面で女性が参画できる機会の拡大
- (2) 性的指向・性自認の多様性に関する差別・偏見の根絶

2. 雇用・労働政策

- (1) 社会的に支援が必要な労働者の待遇改善
- (2) あらゆるハラスメントの根絶

3. 産業・経済政策

- (1) 将来の静岡県を支える労働者を確保するための取組みの推進
- (2) 中小企業への支援強化
- (3) 次世代を支える産業や人材の誘致

4. 社会保障政策

- (1) 子ども・育て支援制度の着実な実施
- (2) 子どもの貧困対策の推進
- (3) 地域医療の確保

5. その他

- (1) 総合的な防災・減災対策の推進
- (2) 地域公共交通確保のための取組強化

*2026年度静岡県予算への反映状況は別途ご報告いたします。



調べてみよう!
私の給料どのくらい?



連合静岡と
facebookで
つながろう!!

